

Yamaka Topics ヤマカトピックス

環境意識高まる



海洋管理協議会 (MSC) は世界23か国、計2万人を超える消費者を対象に行った調査結果を発表しました。発表によると、水産物を購入する消費者の**33%が海洋環境や水産資源の保護につながる商品を選びたい**と回答したそうです。日本の消費者も30%が同じように感じ、25%が購入する魚種を変える意思があるとのこと。特に18~24歳の若い世代にその傾向が見られ、購買行動を変えることに積極的なのだそうです。20年後に好きな魚が食べられなくなってしまうのではないかという危機感からだとか。世界の消費者全体の30%という数字はもはや無視できない数字となってきました。今後は価格訴求感に併せ、更なる環境にやさしい商品が求められています。



魚介類支出増 4月家計調査

総務省が発表した4月の家計調査によると1世帯当たりの**魚介類支出は前年同月比の7%増の6136円**だったそうです。コロナウイルスの感染拡大により**内食需要が高まっている**ようです。3か月連続で前年越えとなっています。一方、生鮮肉類も同じく前年を越えており、こちらは22%増。一方、**外食はその逆で66%減と大幅に減少**。そのうち寿司消費は59%減だったそうです。



入荷状況 

7、8月の主な魚

魚種
★メジ、マグロ
トビウオ
★タチウオ
岩カキ
★サザエ
★コゾクラ(ブリの幼魚)
スルメ、アカイカ
★カマス



7月から8月一杯は底引き網が禁漁となり、**刺し網や定置網主体の入荷になります。**

- 近海の**メジ、マグロ**は定置、巻網もの。山陰から**巻き網 本マグロ**の入荷があります。
- **トビウオ** 刺身、フライなどに。
- **コゾクラ** 地物は遅れて入荷の見込みです。煮付けやフライなど。
- **タチウオ**は刺身、焼き物、煮付けに。
- **サザエ**の入荷も潤沢にありそうです。
- **アカイカ、スルメイカ** 赤イカは順調に入荷。地物スルメイカは水揚げは昨年よりも多いです。

●商品価格等は各担当者にお問い合わせください。